高野校だより

校訓　至誠　進取　自治　協同

舞鶴市立高野小学校
令和４年度学校だより
第４号
令和４年７月１日発行

〒624-0832 舞鶴市高野台１－１
Tel　0773-75-0768 Fax78-3050
HP https://takano-maizuru.edumap.jp

「来たときよりも美しく」

「３年ぶりの…」テレビや新聞でもよく使われています。７月 14 日、15 日には、５年生が野外活動で、３年ぶりの宿泊を伴っての日程で京都府立青少年海洋センター（マリーンピア）に行きます。５年生の子どもたちは、野外活動に向けて、段取りや準備、事前学習に取り組んでいるところです。予定通りの実施、そして仲間とともに楽しい思い出が共有できることを願うばかりです。



さて、野外活動などで利用される施設には「来たときよりも美しく」と書かれていることがよくあります。みんなで使う公共の施設、自分たちが使った後には必ずまた他の団体が利用します。次、使う人のことを考えて、施設を管理されている人のことを考えて、また自分たちの活動の一環として、本校でも「来たときよりも美しく」を合言葉に、美化活動に取り組みます。こうした相手意識や心遣いにより施設が大切に使われ、また、美しく維持され、長い年月、多くの人たちが気持ちよく利用してきました。

自分たちがそこに行った時には、「誰かがここをきれいにしてくれた。」自分たちがこの場を離れる時には、「次は、誰かがここを使うんだ。」といった相手意識、イメージする力は今後生きていく上でとても大切な力です。

相手意識やちょっとした心遣いは円滑な人間関係を築くための秘訣です。「狭い道で通り過ぎるのを待ってくれている人に気付き、言葉や態度でお礼の気持ちを伝える。」「相手が今してほしいことを想像して手を差し伸べる。」「自分たちが通行の妨げになっている時には、さっと道を空ける。」など、こういった心遣いは、私たちの生活の様々な場面に息づいています。「自分さえよければ」といった風潮がある昨今、子どもたちには、「相手意識」を持ち、イメージ豊かに行動することの大切さを体験や実感を通して、はぐくんでいきたいと考えております。

１学期最後の月になりました。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

「いじめ」ではなく「思いやり」のあふれる学校を目指して

６月はいじめ対策強化月間でした。いじめアンケートを児童全員に実施し、アンケートに基づき担任が全員と面談をしました。アンケートへの記入内容について、さらに詳しく聞いたり、いじめについて記入がない場合にも丁寧に聞き取りをしたりしました。けんかやトラブルなどについて全体で話合いをしたり、解決していないことについては、関係している児童から話を聞いて、お互いに思いを伝え合ったり、学級全体でいじめについて考え合ったりしました。どうしたら相手がうれしい気持ちになるのか、どうしたらみんなが気持ちよく過ごせるのか、６月のいじめ対策強化月間で学んだことを今後の生活に活かしてほしいと願っています。

「いじめは、どの学級でも、どの子にも起こり得るものである。」という認識を持ち、アンケートや聞き取りで分かったことについては全教職員で情報を共有し、児童を注意深く見守っていきます。学校では今後も「いじめ」の掌握に全教職員で努めますが、保護者や地域の皆様からのお知らせで、「いじめ」が認識できる場合もあります。気になっておられることや心配なこと等がございましたら、些細なことでも結構ですので、学校にお知らせください。どうぞ、よろしくお願いいたします。

校長　材木　敏志　　教職員一同